

南房総市立小中学校等防火設備定期検査業務委託仕様書

1 業務委託概要

- (1) 業 務 名 南房総市立小中学校等防火設備定期検査業務委託
- (2) 履行場所 南房総市富浦町原岡 9 3 1 番地（富浦小学校）外 1 0 箇所
詳細は、別紙 1（業務委託箇所一覧表）のとおり。
- (3) 用途地域 指定なし
- (4) 主要用途 学校及び子ども園
- (5) 業務委託内容 建築基準法第 1 2 条第 3 項に基づき特定行政庁に報告する
特定建築設備等の定期報告（防火設備）に必要とされる検査・
確認・報告書の作成及び指摘箇所に対する工事概算書の作成等。
- (6) 履行期限 令和 7 年 9 月 3 0 日

2 共通事項

- (1) この業務委託仕様書は、南房総市立小中学校等防火設備定期検査業務委託に適用されるものとする。
- (2) 業務委託受注者（以下「受注者」という。）は、より高度な知識と経験を傾注し、誠意をもって検査にあたらなければならない。
- (3) 受注者は、業務において関係法令、その他関係基準書、指針等を遵守し綿密な検査をするものとする。
- (4) 受注者は、業務内容に応じた知識と経験をもった有資格者を主任技術者及び技術者として配置しなければならない。
- (5) 受注者は、業務上知り得た南房総市（以下「市」という。）の秘密を第三者に漏らしてはならない。
- (6) 市は、成果品に契約の内容に適合しないものがあるときは、受注者に対しその契約の内容に適合しないものの修補を請求し、又は修補に代え若しくは修補とともに損害の賠償を請求することができるものとする。
- (7) 受注者は、市の検査を受け合格し成果品を納入したとしても、契約の内容に適合しないものが発見された場合は、修補及び損害賠償を免れないものとする。
- (8) 受注者は、成果品を市の許可なしに他のいかなる者に対して、公開、閲覧、複写、貸与、譲渡してはならない。
- (9) その他必要とする事項については、発注者、受注者双方で協議のうえ決定するものとする。

3 諸条件

(1) 条件

- ① 当該建築物の防火設備の検査については、1級建築士若しくは2級建築士又は防火設備検査員資格者証の交付を受けている者とする。
- ② 検査内容については、建築物定期報告に関する調査要領（最新版）に基づき実施すること。
- ③ 調査種別は、千葉県建築基準法施行細則第12条第1項第2号建築物とする。
- ④ 綿密に現地を確認することとする。
- ⑤ **防火扉の閉鎖時間の調整等、検査時に改善が可能なものについては受注者が改善し、改善後の検査結果を報告すること。**
- ⑥ 検査にあたり、発注者と協議のうえ支障がないよう実施することとする。

(2) 成果物の納品

成果物の納品は以下のとおりとする。

- ・ 特定建築設備等の定期報告（防火設備）に必要とされる報告書一式 2部（正本1部、副本1部）及び電子データ一式（CD-ROM）

【防火設備の定期検査】

- ① 定期検査報告書（第36号の8様式）
- ② 定期検査報告概要書（第36号の9様式）
- ③ 検査結果表（別記第1～4号様式）
- ④ 検査結果図（別添1様式）
- ⑤ 関係写真（別添2様式） ※指摘があった場合のみ提出
- ⑥ 配置図・平面図（検査結果図に添付）

- ・ 指摘箇所に対する工事概算書（指摘があった場合のみ提出） 1部

(3) その他

市の次年度当初予算編成時の資料作成に協力すること。

4 特定行政庁への報告

受注者は、防火設備定期検査に必要とされる報告書2部（正本1部、副本1部）を下記の提出先へ提出するとともに副本を受領すること。

- (1) 提出先：館山市北条402-1 安房土木事務所 建築宅地課
- (2) 提出期間：令和7年8月1日（金）から9月1日（月）まで

5 点検結果の報告

点検終了後、成果品をもとに、市への報告を行うこと。ただし、緊急性を要するものは、適宜報告を行うこと。また、業務完了後においても不明箇所等が生じた場合は、必要に応じて補足説明等の処置をとること。